

<競技上の注意>

令和4年度近畿高等学校ソフトテニス選手権大会における新型コロナウイルス感染対策ガイドラインを遵守すること。

【個人戦・団体戦共通】

1. 競技は全て（公財）日本ソフトテニス連盟ソフトテニスハンドブックにより行う。マッチはすべて7回ゲームとする。
2. 使用球は男子「アカエム」、女子「ケンコー」とする。
3. コート割りならびに進行の予定は別表のとおりとする（進行の状況により変更する場合や、団体戦においては、2回戦以降2面展開の場合もある）。
4. 個人戦のベンチ入り指導者および団体戦の監督は、指定位置（ベンチ）に入ることとする。ベンチ入り指導者および監督は、学校長が認める指導者とし、それが外部指導者及び部活動指導員の場合は、傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険）に加入することを条件とする。
5. マッチ前の練習は1分以内とする。ただし進行の都合で省略することがある。
6. 審判に対する質問は、質問する権利を有する者が、1つのプレーに対して1回のみすることが出来る。
7. 審判は第1試合のみ本部より割り当てるが、以降は敗者審判とする。個人戦の準決勝以降・団体戦2日目の初戦、決勝は本部で行う。
8. 服装は、日連公認のものを使用すること。背中にはゼッケンを付けること（四隅を止めること）。アンダーウェア（インナーウェア）は、日連の定める「ユニフォーム等の着用基準」を厳守する。ただし、単色であること。
9. 選手の健康面を考慮し、チェンジサービス時（2ゲーム・4ゲーム終了時）、ファイナルゲーム中のチェンジサイズ時の給水を認める。選手は給水用の容器等を予め審判台の下に置き、審判台付近コート内で給水をとる（ベンチには戻れない）。
10. コートサイドの風通しの良い場所での気温が35℃以上になった時はヒートルールを適応し、その場合進行本部より放送で指示をする。ヒートルールはファイナルゲームとなった場合、ファイナルゲームに入る前に3分間コート内（アンパイヤーの目の届く範囲）での休息を許可するもので、1分間の助言を受けることができるが、残りの2分については助言を受けることはできない。
11. ベンチ内での日傘の使用を認める。ただし、以下を遵守すること。
 - ・原則として使用者が自分で手に持って使用する。
 - ・日光が反射しやすい色の日傘は使用しない。
 - ・その他、競技に支障をきたしていると主催者が判断した場合は、その指示に従い使用を中止する。
12. 応援の生徒はフェンスの外から密にならないようにスペースを空けて応援すること。声を出す応援は禁止です。拍手のみの応援をしてください。
13. 団体戦のみ出場する学校について、個人戦（21日）は入場禁止とします。

【個人戦】

1. 受付は府県ごとに、各学校の顧問が行う（入場する全員の健康状態確認書提出）。
2. トスについては、その日の第1試合の対戦についてはコートにて実施する。第2試合の対戦以降は、待機に入った時点でペアのどちらか一人が進行本部前に集合し、そこでトスを行う。トスを終えた後、ジャッペをもってコート付近に移動し、速やかに待機に入ること。（マッチ前の呼び出しは原則として行わない）
3. ベンチは組み合わせ表の小さい番号の学校・ペアを北側（駐車場側）とする。
4. 選手変更は、ペアのどちらか一人が、病気その他不慮の事故等によって参加できない場合に限って認める。受付時に各府県の専門委員長に変更届を提出し、競技委員長の承認を得ること。

【団体戦】

1. 3ペアの点取り対戦とし、2点以上を得たチームを勝ちとする。（初めてのマッチは3ペアとも行う）
2. 受付は、Aグループの受付のみ府県ごとに、**各学校の顧問が行う。B・Cグループも各校の顧問が行い、受付については大阪の進行係で行う**（受付時間が異なっているため）。***入場者全員の健康状態確認書提出**
3. ベンチは組合せ表の小さい番号の学校を北側（駐車場側）とする。
4. 選手変更は、病気その他不慮の事故等によって参加できない場合に限り認める。（受付時に各府県の専門委員長に変更届を提出し、競技委員長の承認を得ること。登録選手以外の選手が出場した場合、その学校は失格となる）
※受付B・Cグループの学校については、8時30分までに会場に入れないため、所属する専門委員長に事前に連絡して受付時に変更届を提出すること。**（B・Cグループの学校も8時30分以降の変更は認めない）**
5. オーダー用紙は、3部（複写式）作成する。1部を本部に提出、1部を挨拶時に対戦相手に提出する。1部は学校控えとする。（フルネームで、記入すること）
Aグループ：8時30分まで、B・Cグループ：到着後すぐ、または対戦相手が決定しだいオーダー提出場所へ提出すること。
※オーダー用紙の提出は早めをお願いします。（進行にご協力ください）
※監督、トレーナー等（最大各校大人4名）についても、選手同様、定められた受付時間より早く会場に入場する事はできません。
6. ベンチ入りは、監督及び8名の選手のみとする。
7. トスは対戦ごとに行う。

【その他の注意】

1. 応援については、マナーを守って行うこと（拍手のみ）。
※ルールを守れない状況であると本部で判断した場合、会場から退場してもらいます。
2. 部旗・横断幕等を取り付ける場所はありません。
3. プライベートテントは、指定された場所に設置すること。杭・ペグを打つことは禁止です。ウエイトで固定してください。会場を出る場合は、撤去する事（日毎に設置、撤去）。
4. 貴重品は、各自の責任で管理すること。
5. ゴミ等（ビン・缶類及びペットボトルを含む）は、各学校が責任を持って持ち帰ること。
（事前に申し込んでいる弁当の処理については、回収時間と場所を連絡しますので、その指示に従うこと）
6. 練習用コートはありません。空きコートがある場合も使用禁止です。ウォーミングアップはコート西側の球技コート（8時～17時）を使用してください。それ以外の場所でのラケットを振ったり走ったりは禁止です。
7. 動画・静止面の撮影は、自校のベンチ側（コート外）から撮影をしてください。撮影した映像等はあくまで個人用として撮影し、インターネット等への投稿（ネットワークを通じた配信等）は決して行わないでください。